

学校評価のねらい

- ・学校教育目標の具現化に向けて共通理解を図ると共に、教職員一人一人が自校の教育課題等の現状を把握し、解決に向けて共通実践するため。
- ・学校、保護者、地域が子どもの課題を共有することで互いの責任を自覚し、それぞれの役割を果たすことに生かす。

	評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
年 間 中 間	4 ○教育指導計画の作成 ○「自己目標申告書」の作成 ○参観・懇談会		
	5 ○学校評価の充実に向けた計画 ・評価項目の検討 ○家庭訪問		
	6	○第1回学校運営協議会の実施 ・学校教育方針の説明	
	7 ○地域・児童・保護者による学校評価アンケートの実施 ・自己評価の実施 ○個人懇談会		
	8 ○学校評価アンケートの結果分析 ○後期の方針の検討		
	9 ○運動会 (感想集約)		○学校便り・ホームページで結果と考察及び今後の方針を公表①
	10 ○人権参観・懇談会		
	11 ○学習発表会 (感想集約)	○第2回学校運営協議会の実施 ・取組の現状報告と意見交流	
	12 ○後期評価の検討 ○個人懇談会		
	1 ○地域・児童・保護者による学校評価アンケート後期分の実施 ・自己評価の実施 ○自由参観日		
	2 ○学校評価アンケートの結果分析 ○今年度の成果と課題の検討・次年度への共通理解 ○参観・懇談会		○学校便り・ホームページで結果と考察及び今後の方針を公表②
	3		

